

議事概要作成日：令和8年2月16日

記録者：上池

令和7年度第2回逗子市防犯推進連絡協議会 議事概要

日時：令和8年2月16日（月）14時30分～16時00分

場所：逗子市役所5階 第2会議室

参加者：逗子市防犯協会 会長	山上 寿美 委員
逗子警察署地域防犯連絡所連絡協議会 会長	産形 洋 委員
逗子警察署生活安全課 課長	甲斐 義博 委員
逗子市民生委員児童委員協議会 会長	産形 喜江 委員
ズシッブ連合会 事務局長	田中 文子 委員
逗子市教育委員会教育部学校教育課 担当課長	長谷川 俊行 委員
逗子市経営企画部防災安全課 課長	鈴木 暁 委員

事務局：相澤課長補佐、藤井副主幹、上池主事補

欠席者：逗子市PTA連絡協議会 逗子小学校 PTA 副会長 小田切 織絵 委員

傍聴者：0名

1 開 会

規定に基づき、委員8名中7名の出席により会議成立の旨を報告した。

2 副会長の選任について

山上会長より、産形委員を副会長に選出した。（委員からの異議は無し）

3 令和8年度事業計画及び活動方針について

事務局より主な事業計画の説明

- ・ 5月21日（木）：逗子市花火大会
- ・ 6月16日（火）：第1回逗子市防犯推進連絡協議会
- ・ 10月11日（日）～11月20日（火）：令和8年度全国一斉安全安心まちづくり旬間
- ・ 2月24日（水）：第2回逗子市防犯推進連絡協議会

活動方針

- ・ 令和8年度は「市民一人一人の防犯意識の高揚」に重点を置く。

4 情報交換

（逗子警察署生活安全課）

- ・令和7年度は刑法犯認知件数が増加。主な要因は特殊詐欺と乗り物盗(特に自転車盗)
- ・国際電話(+81等)を利用した詐欺が増加。フリーダイヤル(0120-210-364)で国際電話をシャットアウトする対策を推進
- ・不審電話は毎日のように発生しているが、被害者の多くが手口を「知らなかった」と回答。繰り返しの啓発が重要
- ・自転車盗の約6割が無施錠。駐輪場での施錠徹底を呼びかけ、教育的指導も必要
- ・特殊詐欺被害者は家族から責められることが多く、被害届を出さないケースもあり、実際の被害は統計以上と推測される。

(逗子市民生委員児童委員協議会)

- ・月1回の定例会で、振り込め詐欺等の注意喚起情報を配布している。
- ・高齢者など弱者への見守り活動を継続

(ズシッブ連合会)

- ・月例サロンを開催
- ・楽しみながら防犯意識を高める取り組みを実施
- ・駐在所員による地域の防犯講話も実施
- ・会員の多くが留守番電話設定を徹底しており、詐欺対策が浸透している。

(逗子市教育委員会学校教育課)

- ・学校と家庭の連絡ツールとして「学びポケット」(通常連絡用)と「マチコミ」(緊急用)を使い分け。
- ・各学校で年1回、不審者対応訓練を実施
- ・1月下旬に中学生間でSNSトラブルがあったが、パトロール中の教員が未然に発見し大事には至らず。
- ・沼間中学校で卒業生の校舎侵入事案があり、施錠の徹底を市内8校に共有
- ・成人式は平和に開催され、トラブルなし。

(逗子市経営企画部防災安全課)

- ・令和8年度も自治会・町内会に対し、地域防犯カメラ設置事業補助金を継続予定(議会提案中)
- ・防災・防犯メールを毎月10日に配信中。登録促進を呼びかけ。地域から防犯情報の発信希望があれば、柔軟に対応する。

5 その他

(逗子警察署生活安全課)

- ・神奈川県警アプリ「かながわポリス」を紹介。不審者情報、防犯ブザー機能、110番通報機能、詐欺の実際の音声などが利用可能

6 閉会